黒部市民の皆様へ

# コーヒー粕は下水へ

黒部市では、下水汚泥とコーヒー粕でバイオマス発電をしています。日本では黒部市だけです。
みなさん、ドリップコーヒーの粕は、どのように処分されていますか？
もやせるごみで出されているなら、これからは下水へ流して下さい。
黒部市内の方なら、下水へ流せます。流し方は簡単、流し台から、配管が詰まらないように、洗い水といっしょに流して下さい。ディスポーザーが無くても、細かい(1～2mm)ので大丈夫です。下水管を通じて**「黒部浄化センター」**でバイオマスとして利用されます。もちろんペーパーフィルターは絶対流さないで下さいね。排水管が詰まり、ディスポーザーの刃も減ります。

ドリップ後のコーヒー粕

→

排水かご

→

排水かごを取り出します

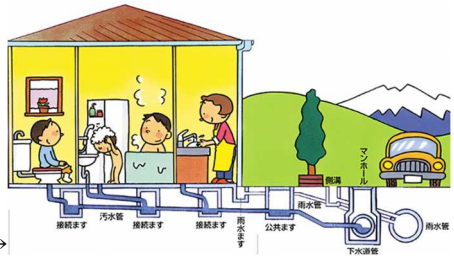
→

コーヒー粕だけ流します

→

ペーパーフィルターは
もやせるごみへ

→




**下水道から黒部浄化センターへ**

コーヒー粕は、メタン発酵するとバイオガス(メタンガス)が発生し、発電やボイラの燃料として使われています。黒部浄化センターの足湯ばいお～ゆも沸かしています。さらに下水汚泥をバイオガスボイラの蒸気で乾燥して、県内製紙工場の発電ボイラの石炭代替燃料としても利用。黒部の下水汚泥は、100%有効利用されています。
また、コーヒー粕を下水に流すことで、もやせるごみを減らすことができ、朝日町のごみ焼却施設の負担も減ります。コーヒー粕を流して、ぜひばいお～ゆもお楽しみください。

バイオガスは 24 時間止まることのない安定した再生可能エネルギーで $CO_2$ 削減、SDGs に貢献しています。

黒部市上下水道工務課（Tel 0765-54-2668）
黒部Ｅサービス株式会社（Tel 0765-54-0737）
2023.2 月